



3月4日に開かれた村議会3月定例会の様子

村づくりの着実な達成に向け 新年度予算、条例など27議案を可決

平成20年第2回定例会が3月4日から7日までの4日間開かれました。平成20年度の一般会計・特別会計予算（4～7面に掲載）をはじめ、村長などの給料の一部改正、教育委員の承認など、27議案の審議を行い、すべての議案を可決しました。一般質問には、6人が登壇し、原油価格高騰による支援策や国民宿舎「くろさき荘」の運営など、村の諸課題について活発な議論が行われました。

くろさき荘会計 2千万円を増額

▽一般会計補正予算
補正額525万7千円を増額し、歳入歳出の予算総額を24億4419万円にしました。

歳入の主なものは、繰入金の財政調整基金2095万円、国庫支出金の道路河川等災害復旧事業費の国庫負担金1473万7千円などをそれぞれ増額し、村債の災害復旧事業債3680万円、県補助金の栽培漁業推進対策事業補助金119万1千円、しいたけ等特用林産物生産施設整備費補助金90万円などをそれぞれ減額しています。

村長・議員などの給料、報酬を減額

▽特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例
20年4月から21年3月までの間に支給する村長、副村長、議員ら特別職の給料、報酬を引き下げました。改正後の主な特別職の給料と報酬は7ページ表1のとおりです。

公職名	改正後	改正前
村長	570,000	710,000
副村長	給料月額 523,000	585,000
議長	236,000	263,000
副議長	報酬月額 189,000	210,000
議員	170,000	190,000

教育長の給与減額

▽教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正
20年度教育長に支給する給料の月額を4万2千円減額するため改正しました。20年度の期末手当を100分の50を乗じて得た額を減じた額としました。この条例は20年4月1日からの施行です。

社会体育館など指定管理者に

▽普代村立社会体育館及び普代村自然休養村管理センターに係る指定管理者の指定について
社会体育館と管理センターの指定管理者を、前年度に引き続き社会福祉法人普代村社会福祉協議会に指定するものです。期間は20年4月1日から21年3月31日までの1年間です。

新任教育委員に 太田真柄さん任命

▽村教育委員会委員の任命
20年3月31日で退任する日向律子さんの後任に、太田名部の太田真柄さん(46)が任命されました。



太田真柄さん

命、同意されました。任期は4月1日から22年9月30日までです。

主な議会の動き

- 1月
 - ▽5日・平成20年村成人式
 - ▽6日・平成20年村消防出初式
 - ▽15日・議会全員協議会
 - ▽21日・三陸国道事務所への要望
 - ▽30日・村議会運営委員会、平成20年第1回村議会臨時会
- 2月
 - ▽21日・東部町村議会議長会臨時総会(盛岡市)
 - ▽久慈広域連合議会全員協議会(久慈市)
 - ▽22日・岩手県町村議会議長会定期総会(盛岡市)
 - ▽26日・久慈地方森林組合通常総代会(久慈市)



3月3日、太田名部地区で行われた津波記念日慰霊祭

- 3月
 - ▽3日・津波記念日慰霊祭
 - ▽4日・平成20年第2回村議会定例会(7日まで)
 - ▽14日・普代中学校卒業式
 - ▽17日・第7回普代村社会福祉大会
 - ▽19日・村内小学校卒業式
 - ▽24日・岩手県沿岸知的障害児施設組合議会定例会(宮古市)

発議1件を可決し 各大臣などに提出

議員から発議案1件が上程、可決され関係官庁に提出されました。

●「放射能を海に流さないこと」とする法律、放射能海洋放出規制法(仮称)の法律制定を求める意見書

青森県六ヶ所村に建設された核燃料再処理工場から放出する廃液で放射能による海洋汚染が心配されることから、次の3項目を要望するもの。

- 1 放射性廃液を海に流さない法律、放射能海洋放出規制法(仮称)を制定すること。
- 2 国の施策で再処理工場に対し、放射能除去装置を設置するよう指導すること。
- 3 岩手県沖で実施するモニタリングの結果を公表すること。

■意見書の提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、経済産業大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、農林水産大臣、環境大臣